

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	SGLT2 阻害薬が血圧変動性に及ぼす影響の検討 [倫理審査受付番号：第 4910 号]
研究責任者氏名	石原 正治
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 1 月 8 日～2026 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんのうち、SGLT2 阻害薬が処方された方であり、SGLT2 阻害薬が開始された時点で 20 歳以上の方を研究対象とします。 疾患名：循環器疾患/ 診療科名等：循環器内科 受診日：西暦 2014 年 4 月 1 日～2023 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ( ) 取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他 ( )
研究目的・意義	血圧変動性の増大（血圧が上がったり下がったりする振れ幅が大きいこと）は、心臓や脳の病気の発症の危険因子です。血糖値を下げる薬 SGLT2 阻害薬は心不全、糖尿病、慢性腎臓病を有する循環器疾患患者さんによく使用されますが、この研究では、SGLT2 阻害薬が血圧の変動性に及ぼす影響を調査します。この研究は血圧変動性の大きい患者さんにより治療法を提供する上で重要と考えます。
研究の方法	電子カルテより診断名、血圧値、血液検査データ[全血球計算、腎機能の指標（クレアチニン、BUN）肝機能の指標（AST・ALT）血糖値、HbA1c（1-2 か月前の血糖の平均値を反映する）、脂質値（LDL-コレステロール、HDL-コレステロール、中性脂肪）]、合併症、お薬の服用状況を調査します。SGLT2 阻害薬の開始前 1 年間に 3 回以上、開始後 1 年間に 3 回以上血圧を測定され、その間血圧を下げる薬の変更がない方を対象に、SGLT2 阻害薬開始前後での血圧の変動性の変化やそれに影響する因子を調査します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：循環器・腎透析内科 担当者氏名：辻野 健、内藤 由朗 [電話] 0798 - 45 - 6553（終日対応）